

平成30年8月14日

公共施設のブロック塀等の改善状況について

1 市による公共施設のブロック塀等の緊急点検の実施

6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震による被害を踏まえ、市の公共施設の外周部で、道路に接して設置されているブロック塀等（ブロック塀、万年塀、その他倒壊の危険がある壁等）について緊急点検を実施し、6月26日付「公共施設のブロック塀等の緊急点検について」で緊急点検の結果をお知らせしました。

その中で、安全を確保するために何らかの改善措置を要すると思われる以下の箇所について、改善措置が完了しましたのでお知らせします。

施設名	箇所	構造
小平第一小学校	北側道路境界	基礎+ブロック塀+フェンス
小平第十一小学校	北東側道路境界	基礎+万年塀
上宿保育園	東側道路境界	基礎+ブロック塀+フェンス
津田保育園	西側道路境界門柱	組積造

2 改善方法

小平第一小学校及び上宿保育園のブロック塀については、ブロック部分を全て撤去し、新たに鋼製のフェンスを設置しました。また、小平第十一小学校の万年塀についても、万年塀部分を全て撤去し、新たに鋼製のフェンスを設置しました。

津田保育園については、上部一段の石材を撤去し、高さ1m20cm以下とし、かつ鋼製材による補強を行いました。

3 その他

学校施設については、文部科学省から、東京都教育委員会を經由し6月29日付で通知のあった「学校施設におけるブロック塀等の安全点検等状況調査について」により、接道部分以外を含めた点検調査の依頼があり確認したところ、小平第十三小学校のプールサイドに基準を満たさないブロック塀が確認されたことから、ブロック部分を全て撤去し新たにステンレス製のフェンスを設置しました。

また、文部科学省の調査対象ではない門扉についても点検調査を実施したところ、小平第七小学校に基準を満たさないブロック塀が確認されたことから、ブロック部分を全て撤去し新たに鋼製のフェンスを設置しました。これらの対応についても完了しております。